

魚のまち 魚はどこへ？

Let's try!!
脱炭素通信
Decarbonization news

次の文章は、宮古市環境審議会会長、宮古市地球温暖化対策地域協議会会長を長く務められ、令和7年3月にご逝去された、菅原省司さんの言葉です。環境問題に熱意をもって取り組んでこられた菅原さんが、特に強い関心を持っていたのが、「海の温暖化」です。

魚のまち宮古の港には今年も秋サケ^(注1)がこなかった。サンマの水揚げも少ない。スルメイカも漁火^(注2)が夜の海に見えるがスーパーには少量の入荷。12月も名物タラの姿がない。なぜ魚がとれないの？

それは「地球温暖化」の影響です！

人間が「楽で・おいしく・より早い」快適な生活を求め過ぎた結果、私たちの排出した熱やCO₂を吸い込んだ海は水温を上げ、魚の生きる環境を極端に悪化させた。

私たち人間は、20℃の気温が1℃上がったとしたとしてもあまり気にならない。しかし、魚にとっては、海水温が1℃上がると、気温が8～10℃も上がったように感じるといわれている。

最近、北海道東部と三陸沖の海面水温が平年より5℃前後も上昇している。魚の住みやすい水温を「沸騰する海水温」にしたのは私たち人間であることを知っておこう。(2024年12月5日寄稿)

(注1) 海で成長し、8月～12月にかけて河川に戻ってくるサケ。
(注2) 夜に魚をおびきよせるために船で燃やす火。

魚の世界で「水温5℃アップ」はどれくらい？

人間は恒温動物^{こうおんどうぶつ}といい、体温をほぼ同じくらいに保つことができます。だから、気温が5℃くらい変わっても、それほど影響はありません。

でも、魚は違います。魚は変温動物^{へんおんどうぶつ}といい、水温が5℃上がると体温も5℃上がってしまいます。

人間でたとえると、体温が36℃から41℃に上がるくらいの大変さに近いのです。

海の温暖化による魚への影響

- ・エサとなるプランクトンが少なくなり、魚が小さくなる。
- ・水中に溶け込む酸素の量が減り、うまく呼吸ができなくなり、弱ったり死んでしまったりすることがある。
- ・サンマやサケなど、今まで生息していた地域から冷たい水を求めて北に向かう魚が増える。
- ・これまでみられなかった南方の魚が増える。など

ぼくたち、とってもデリケートなんだよ

海の温暖化を防ぐために、私たちができることはなんだろう？



電気自動車試乗

三菱・日産・BYD各社のEV・PHEVの試乗ができるボン。
この機会に最新のテクノロジーを体感するボン!



産直野菜の販売

新鮮な野菜やくだものを農家さんが直接販売するボン。地産地消でCO2削減ができるボン。美味しい食べ方を聞いてみるボン!



脱炭素支援制度 相談ブース

支援制度や各種補助金の相談をお受けするボン。気になることがあったら、相談するボン!



エコ工作・ 発電体験ブース

古着エコバッグやソーラーカーづくり。発電体験で釣りゲームやクレーンゲームに挑戦! 脱炭素体験で楽しく学ぼう!



今年も「脱炭素フェスタ」を開催するボン。子どもも大人も楽しめる企画が盛りだくさん! さらに、市民交流まつり・公共交通まつり・三鉄宮古車両基地まつりと同時開催なんだボン。クイズラリーにもチャレンジしてイベントを楽しむボン!



おしえて! デカボン

脱炭素フェスタ編

一日中遊べるボンね~♪



日時 令和7年10月11日(土)
午前10時~午後3時
場所 宮古市市民交流センター



←詳しくはこちら



お問合せ先

宮古市
脱炭素推進
センター

宮古市末広町8番4号
小山田電業駅前ビル302号
☎ 0193-65-9083
FAX:0193-65-9082

今年も開設!

出張相談窓口

27日、28日、脱炭素フェスタ(10月11日)で、脱炭素推進センターの出張相談窓口を開設します。皆さんの再エネ・省エネに関するお悩み相談、市の補助制度紹介を実施します。ぜひご来場ください。

脱炭素推進センター
からのお知らせ



地球沸騰化の時代にそなえる

今年の夏も暑かった!

今年の夏は猛暑が続き、岩手県では「熱中症警戒アラート」が7、8月にかけて7回発表されました。「熱中症警戒アラート」は、気温がとても高くなり、熱中症の危険がある場合に国が発表します。発表された場合は、外出を控え、エアコンが効いた室内など涼しい場所で過ごし、こまめに水分と塩分をとりましょう。高齢者や乳幼児は特に注意が必要です。

道の駅やイーストピアみやこなどの公共施設をはじめ、たくさんの方がくわー録されています。ひとりひとりが家でエアコンを使うよりも、涼しい場所に集まって過ごすことで、電気使用量を減らすことができます。暑い日には休憩場所として利用することもできます。近年の気候変動に対応し、被害を減らしていく方法を考えていきましょう。

脱炭素 地域づくり協議会 産業まつりに出展!

協議会では、9月27日と28日に開催される、宮古市産業まつりに出展します。

デカボンの豆知識ガチャガチャ、夜間連系太陽光発電所クイズなど、子どもから大人まで楽しめるコンテンツをご用意していますので、ぜひ遊びに来て下さい!

<発行>
宮古市エネルギー・環境部 環境課
☎ 0193-77-5033
FAX 0193-63-9114
岩手県宮古市宮町一丁目1番30号

